

～欧州市場開拓～

JAPAN Observatory

「The Japan Observatory」 at MU 2016SS

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
テキスタイル事業運営委員長 貝原 良治

イタリア各所で開催されていた複数の展示会を1つにまとめ、2005年よりスタートした「Milano Unica<ミラノ・ユニカ/>以下、MU」は、世界最高峰と言われるパリの素材展示会「Première Vision<プルミエール・ヴィジョン/>以下、PV」と並んで、世界中の素材調達バイヤーが集う欧州の2大素材展示会と位置付けられています。広く海外からの出展社を受け入れるPVに対して、MUは欧州以外の出展社を受け入れて来ず、素材分野でのもの作り大国イタリアを保持してまいりました。

そして今年9月、欧州以外の出展社として初めて日本が「The Japan Observatory at Milano Unica」の名称のもと、ジャパン・パビリオンを形成し29社・団体が初出展いたします。開催前より、国内外のメディアはもちろんのこと、MU関係者からも大きな期待が寄せられ、欧州における「ジャパン・テキスタイル・イヤー」の幕開けを予感させてくれています。

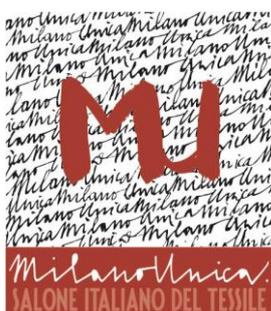
ご存じの通り、MUにはこだわりのもの作りを自負する欧州の機業が数多く出展しておりますが、欧州のアパレル企業・デザイナーメゾンともに商品差別化のために常に目新しい素材を探しております。輸出促進を渴望する企業にとっては現在の円安は追い風であり、今こそ日本の高品質な素材を提案し、ビジネスに繋げる千載一遇の好機なのではないでしょうか。

この追い風に乗って、「The Japan Observatory at Milano Unica」はMU会場内でも国際色を高める注目のパビリオンとして、脚光を浴びております。

どうぞこの機会に、次回MU2016SS展にご参加のご検討をいただければ幸いです。

Milano Unica 展示会概要

展示会名 : Milano Unica
会 期 : 2015年2月4日(水)～6日(金) 9:00～18:30
主 催 : Milano Unica Secretariat
会 場 : Fiera Milano City (フィエラ・ミラノ・シティ)



イタリア国内で別々に開催されていた

- モーダ・イン (婦人服地)
- イデア・ビエラ (ビエラ地方の紳士服地)
- イデア・コモ (コモ地方の高級婦人服地)
- シャツ・アヴェニュー (シャツ地)

の4見本市を合同で開催する世界的なテキスタイル見本市。2005年より、年に2回(2月<SS>、9月<AW>)開催し、パリのプルミエール・ヴィジョンと並ぶ、大規模な素材展示・商談会です。

前年同期実績<2015 Spring / Summer (2014年2月)開催実績より>

- 開催期間: 2014年2月11日(火)~13日(木) 9:00~18:30
- 開催場所: フィエラ・ミラノ・シティ(Fiera Milano City)
- 出展内容: テキスタイル・副資材
- 出展社数: 398社(イタリアおよび欧州内のメーカーのみ出展可能)
- 入場料: 無料
- 入場者数: 約19,000名 <海外からの来場者が2013年9月比較で+7.6%>
- 大幅増となった主な来場国(2013年9月展対比):
 - <欧州>ドイツ(+30%)、スペイン(+16%)、イギリス(+16%)、スウェーデン(+45%)
 - <欧州以外>中国(+63%)、ロシア連邦(+11%)、トルコ(+9%)、日本(+13%)



「The Japan Observatory」 at MU 2016SS

◆ 概要

- 主 催: 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
- 協 力: 独立行政法人日本貿易振興機構 / 日本繊維産業連盟
- 後 援: 経済産業省(予定)
- 会場規模: 360㎡(予定) ビジネスコーナー(出展企業商談ブース集積)+Japan PRコーナー
- 出展場所: Milano Unica 会場内の特別設置エリア(Fiera Milano City 2F Hall.2)

◆ 参加条件

- ・日本に生産基盤を置くテキスタイル製造・卸業の企業またはグループ(商社含む/組合での申込み可)
- ・出展者は日本のテキスタイル及び関連(テキスタイル・アクセサリー/サポート資材)メーカーである(製造が日本で行われていること)
- ・出展者は法人組織を持ち人員及び製造体制が申請された売上高・生産活動内容と一致・適合すること。
- ・出展者は市場において中~ハイエンドをターゲットとしてビジネスを展開していること。また独自性のある高品質の製品レンジをオファーできること。
- ・出展者は商業的マナーを正しく守り自国の商工会の規則を遵守していること。
- ※海外への輸出実績があり、商談会にて英語・イタリア語のビジネス対応ができること
- ※開催期間中に、ビジネス対応ができる人材を派遣できること(自社社員+エージェン配置可能)
- ※組合・団体で出展申込みを検討される皆様は、必ず「組合・団体で出展申込みを検討される皆様へ」をご確認ください

◆ 出展のメリット

- ・今まで欧州以外の出展を認めて来なかった MU が、初めて欧州以外の出展を許諾した国が『Japan』。世界中のテキスタイル業界でも、トップニュースとして扱われる事が予想されます。
- ・* 2014 年 9 月に第一回目の出展の成功になり、世界のバイヤーからの期待度がアップすることが予想されます。
- ・『Japan Pavilion』というゾーニングが、中～高級品を取り扱うバイヤーを惹きつけます。
- ・集客力の高い Japan PR コーナーへ素材展示し、貴社ブースへバイヤーを誘導します。
- ・ガイドブック作成や DM(電子媒体)送付等の広報活動によって、貴社を PR します。

◆ 商談ブース

- Milano Unica 仕様のスペシャル統一ブースで構成します
- 参加料に含まれるもの
 - * スペース料金
 - * 統一パッケージブース(設営・撤去)
 - * 「The Japan Observatory」公式カタログエントリー費
 - * 「The Japan Observatory」トレンドフォーラム参加費
 - * 来場招待状(MU 発行の電子媒体 / E Card)
- 各ブース仕様(予定)
 - * 社名板、カーペット、照明、テーブル・イス、ウィンドウ壁面、ハンガーラック 他
 - * 別紙ブースイメージ図を参照ください

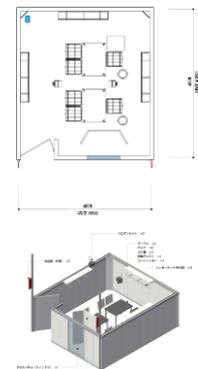
◆ 商談ブース参加料

A) 18㎡商談ブース参加料 (正面間口 4.00m×奥行 4.50m)

・・・9,000€<ユーロ>(税込/1 小間)

€ の請求になりますが、「請求書発行日時点のみずほ銀行の TTS レート」にも応じます。

例 1,305,000 円 / 1 小間 (rate1€ → 145JPY)

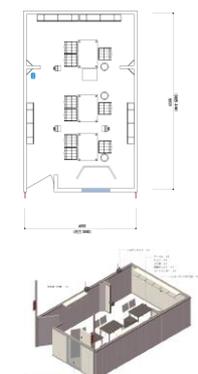


B) 26㎡商談ブース参加料 (正面間口 4.00m×奥行 6.50m)

・・・13,000€<ユーロ>(税込/1 小間)

€ の請求になりますが、「請求書発行日時点のみずほ銀行の TTS レート」にも応じます。

例 1,885,000 円 / 1 小間 (rate1€ → 145JPY)

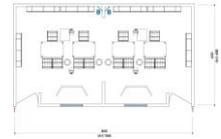


C) **36㎡**商談ブース参加料 (正面間口 8.00m×奥行 4.50m)

・・・18,000€<ユーロ>(税込/1 小間)

€ の請求になりますが、「請求書発行日時点のみずほ銀行の TTS レート」にも応じます。

例 2,610,000 円/1 小間 (rate1€ →145JPY)



D) **52㎡**商談ブース参加料 (正面間口 8.00m×奥行 6.50m)

・・・26,000€<ユーロ>(税込/1 小間)

€ の請求になりますが、「請求書発行日時点のみずほ銀行の TTS レート」にも応じます。

例 3,770,000 円/1 小間 (rate1€ →145JPY)



《**零細・中小企業向けイレギュラー商談ブース**》

MU 主催者からは、最低小間ブースとして“18 m²”を提示されておりますが、JFW テキスタイル事業が実施している事業では、零細・中小企業の皆様にとって最適なサイズをご用意すべきと思い、“9 m²”を些少ですがご用意することいたしました。ただし、“18 m²”が基本になりますので単体でのご出展の場合は同じく“9 m²”をご要望される企業との共同ブースになりますので、事前にご了承ください。

※シェアスペースのため、1つの入口を使うことになります。

E) **9㎡**商談ブース参加料

・・・4,500€<ユーロ>(税込)

€ の請求になりますが、「請求書発行日時点のみずほ銀行の TTS レート」にも応じます。

例 652,500 円 (late1€ →145JPY)

※Milano Unica 仕様のスペシャル統一ブースで構成します

※9sqm(参加希望者数に応じて“18 m²または 26 m²または 36 m²等”をシェアする形になります)

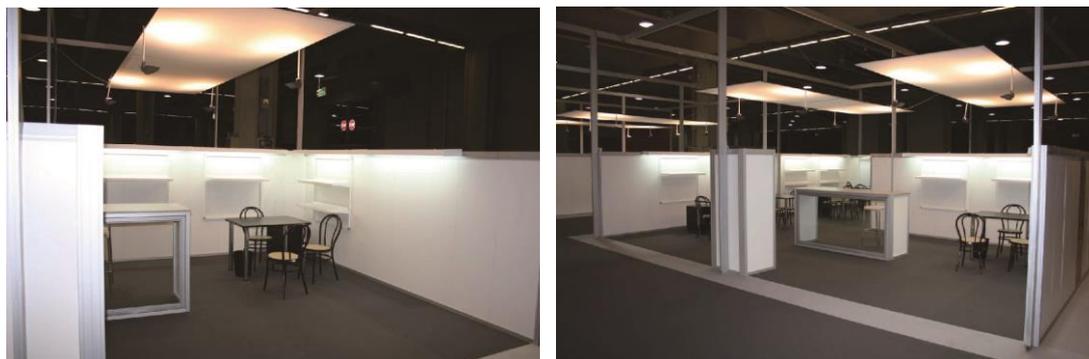
◆ ブース仕様

<ウィンドウ装飾 (スタンダード)>



- * MUの標準ブースはウィンドウ装飾付のクローズドタイプになります。
ウィンドウ装飾： 出展者の一押しの提案素材や企業・団体のコンセプト・イメージを伝えるウィンドウは、来場者の関心喚起とブースへの誘引を図る重要なアピールの場です。

<オープンプース(通路面開放)(オプション)>



- * 通路面の外壁パネル、ウィンドウ、及びドアは、ご希望により取り外し、全面開放とすることができます。部材の構成上、ご希望のレイアウトを調整する場合があります。

◆ MU 保険料

商談ブース参加料以外に、出展決定後に別途、出展される企業数に応じて、MU 保険料(1企業・グループ毎に「**95 ユーロ**」)が MU より義務付けられております。

◆ 出展申し込み・提出書類 : 下記 3 種の書類・サンプルを締切り期限までにご提出ください。

- 1) 出展申込書
- 2) 企業概要(1)~(3)
- 3) 企業概要調査素材(サンプル・スワッチ) 5~10点

◆ Japan Textile PR コーナー



「The Japan Observatory」コーナーの入口には、オリジナル施工による JAPAN TEXTILE PR コーナーを設けます。JFW が毎シーズン発信する TEXTILE TREND「JFW TEXTILE VIEW」をベースに、日本素材の魅力に焦点を当てた内容で出展企業の素材を展示し、各ブースへバイヤーを誘導します。

◆ 出展申し込み締切り：2014年9月30日(火) 必着

※小間数に限りがあるので、お早めにお申し込みください。

応募多数の場合は、締切前でもご要望にお応えできない場合もございますので、ご了承ください。

※最終的な出展審査を MILANO UNICA が行いますので、ご応募いただいても審査を通らない場合がございますので、ご了承ください。

※個社ではなく団体、組合で申し込まれる場合は、「出展申込書」を団体、組合名で記載いただき、企業概要及び審査用のサンプル・スワッチは参加される企業毎でのご提出をお願いいたします。

◆ お問い合わせ先

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 テキスタイル事業事務局

TEL:03-6805-0791 FAX:03-6805-0793

E-Mail: info@japancreation.com

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-16 第五叶ビル 8階

組合・団体で出展申込みを検討される皆様へ

1) MU 主催者はあくまでも18㎡を基本としており、それを受けて JFW としては、零細・中小企業の単独出展申込対応として共同ブース仕様の9㎡を提案させていただいております。

2) 組合・団体による共同出展申込をされる場合、必ず全出品物においてビジネス対応できる体制を整え、各社・各グループより人材を常駐して下さい。ただし、欧州の展示会習慣を鑑み、ビジネスを行うスペースを適正に保つことを目的に、出展規模に応じて、参加可能な社数を制限させていただきたいと思っております。

- ・18㎡の場合、3社以内、うち1社分のみグループ可
- ・26㎡の場合、4社以内、うち1社分のみグループ可
- ・36㎡の場合、6社以内、うち2社分のみグループ可
- ・52㎡の場合、8社以内、うち2社分のみグループ可

* グループとは、1社の枠に対し、複数企業が共同出品することを意味しております。その場合でもグループ内の代表者(及びエージェント)がブース内に常駐し、必ずビジネス対応ができることを条件とさせていただきます。

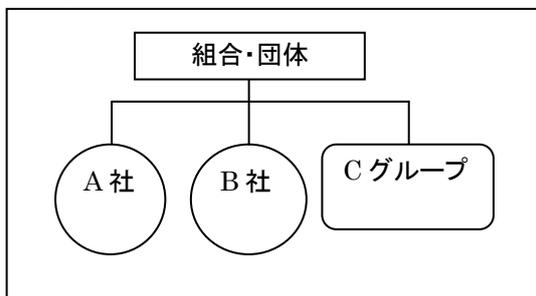
3) ブースには、申込者(組合・団体)の担当者、各社・各グループのビジネス対応担当者が、必ず常駐して下さい。

申込者が会期中に常駐できない場合は、参加企業各社の中から代表者を決めて下さい。

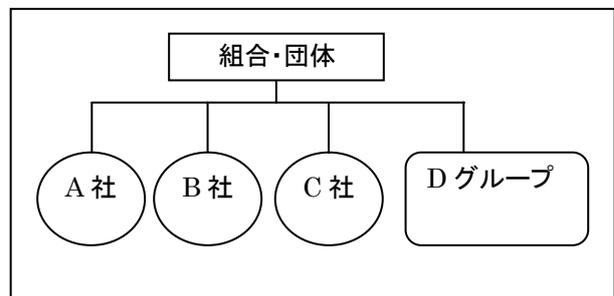
上記条件を逸脱する場合、MU 主催者の審査において「出展不可」の可能性が大きいと判断しております。

【出展事例】

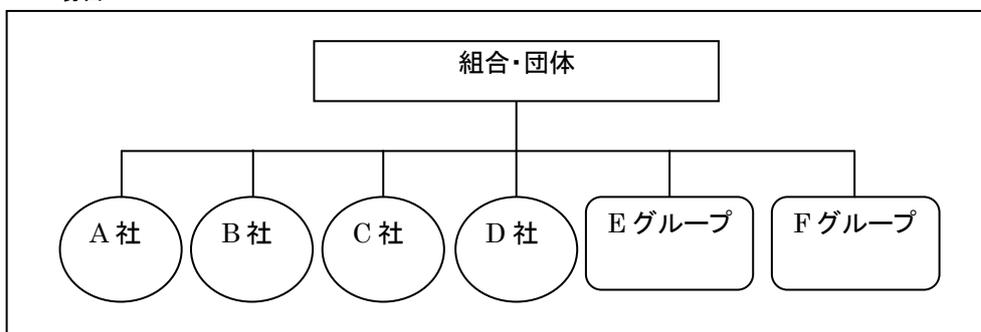
18㎡の場合



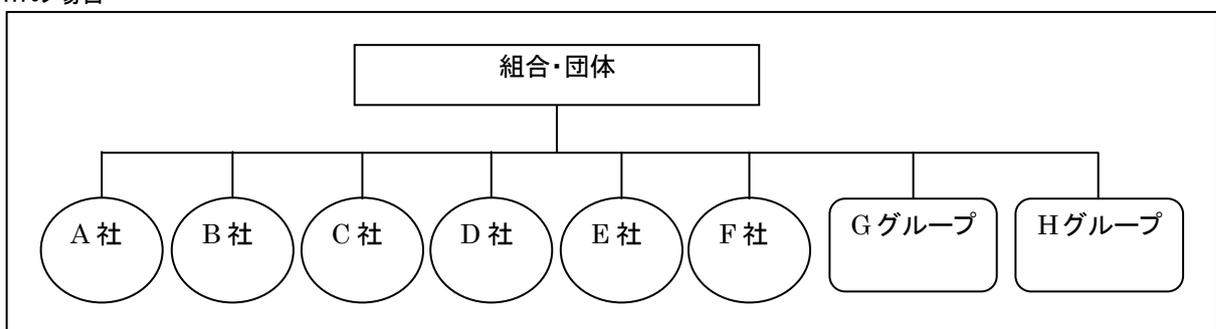
26㎡の場合



36㎡の場合



52㎡の場合



～欧州市場開拓～

「The Japan Observatory」

at Milano Unica 2016SS

出展申込み書類

出展規約（必ずお読みください）

- －出展申込み締切: 2014年9月30日(火)
- －出展料支払い締切: 2014年11月21日(金)
- －出展申込み後、MILANO UNICA にて出展審査が行われます。出展承認された企業へは、JFW より出展承認通知書を送付いたします。(10月30日予定) 出展承認通知書送付後はキャンセルチャージがかかります。
- －キャンセルチャージ: 2014年11月21日以前は出展料の50%、それ以降は100%
- －出展応募多数の場合は、出展をお断りする場合がございます。
- －出展者・出展品によっては、出展をお断りする場合がございます。
- －出展品が、日本製以外である判断した場合は、出展をお断りする場合がございます。
- －最終的な出展審査を MILANO UNICA が行いますので、ご応募いただいても審査を通らない場合がございますので、ご了承ください。
- －出展決定後であっても、JFW 及び MILANO UNICA が義務付ける書類提出や規定に対して著しく対応に問題があると判断した場合は、出展をご辞退いただく場合がございます。
- －ご提出いただきました資料の一部を MILANO UNICA へ提出することになっておりますので、ご了承ください。
- －個社ではなく団体、組合で申し込まれる場合は、「出展申込書」を団体、組合名で記載いただき、企業概要及び審査用のサンプル・スワッチ(参加企業毎に5点以上10点以内)は参加される企業毎でのご提出をお願いいたします。
- －組合・団体で申し込まれる場合は、必ず全出品物においてビジネス対応できるよう、各社・各グループのビジネス対応担当者が常駐する体制を整えてください。

以上規約をご了承のうえ、出展申込書に記名、捺印のうえ、FAX、郵送、E-Mail のいずれかの手段でお申込み下さい。

お申込みをいただいた情報は、適切に管理し、本事業運営のために使用いたします。

「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS

に関するお申込み・お問合せ先

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 テキスタイル事業事務局

TEL: 03-6805-0791 / FAX: 03-6805-0793

E-Mail: info@japancreation.com

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-16 第五叶ビル 8階

■「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS (2015年2月開催)

出展申込書

出展条件	日本国内に籍を置く繊維関連企業であること。 <input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> NO
	出展品の大半の生産地が日本であること。 <input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> NO
	JFW 及びジェットロが実施するアンケート及び、事後フォローアップ調査に協力すること。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない

出展企業名	(和文)		
	(英文)		
代表者氏名	(和文)	代表者役職	(和文)
	(英文)		(英文)
担当者氏名	(和文)	担当者	(和文)
	(英文)	部・課 役職	(英文)
住所	(和文) 〒 ー		
	(英文)		
TEL		FAX	
E-mail		URL	

業種	下記より業種を選びご記入ください。 ※その他の場合も業種をご記入ください。 → () () 製造業 () 商社・コンバーター・卸売業 () 団体・組合 () デザイン () その他
申込小間数	統一商談ブース 1 小間 () 18㎡ < 9,000€(税込) > × () 小間 () 26㎡ < 13,000€(税込) > × () 小間 () 36㎡ < 18,000€(税込) > × () 小間 () 52㎡ < 26,000€(税込) > × () 小間 () 9㎡ < 4,500€(税込) > ※9㎡は 1 小間のみ受け付けます。 () その他 ⇒ () ㎡ ※18㎡または26㎡の倍数になります。
出展品 (合計 100%で記入)	<u>アパレルファブリック</u> コットン()% ウール()% シルク()% リネン/ラミー()% 化合繊()% ニット()% 機能繊維()% レース/刺繍()% その他()% <u>ファイバーヤーン</u> ()% <u>アクセサリー</u> 裏地()% ボタン()% ジッパー()% スレッド/テープ()% ラベル()% その他()%
応用分野 (合計 100%で記入)	レディス()% メンズ()% 子供/幼児()% スポーツ/カジュアル()% 水着/ランジェリー()%

出展規約を承認の上、上記のとおり出展を申し込みます。

日付 2014 年 月 日

貴社名/ご担当者名



申込書送付先 ⇒ JFWテキスタイル事業事務局
FAX : 03-6805-0793 / E-mail : info@japancreation.com

出展申込締切日 2014 年 9 月 30 日(火)

企業概要(1)

出展企業名	(和文)			
	(英文)			
創立年	西暦	年	本社所在地	
資本金 (出資金)	百万円		従業員数 人 (内役員数: 人)	
年間売上高	・過去の売上高の推移 (単位:百万円)			
	2010	2011	2012	2013
	輸出の割合 ()%	輸出の割合 ()%	輸出の割合 ()%	輸出の割合 ()%
主な輸出先 (国名)	直近の主な輸出先(国名)を順位付けし、輸出額を100%にした時の全体売上高の割合を記載下さい。			
	1.	_____ ()%		
	2.	_____ ()%		
	3.	_____ ()%		
	4.	_____ ()%		
	5.	_____ ()%		
年間生産数量 取扱数量	過去の生産数量(取扱数量)の推移 (単位:)			
	2010	2011	2012	2013
展示会実績	・過去1年間の国内展示会開催回数()回 ※主催者としての回数(自社個展)			
	・過去1年間の海外展示会開催回数()回 ※主催者としての回数(自社個展)			
	・過去1年間の国内合同展示会出展回数()回 ⇒主な出展展示会名称()			
	・過去1年間の海外合同展示会出展回数()回 ⇒主な出展展示会名称()			
	・過去1年間の展示会出展の主な成果			
商品開発 実績	・過去1年間の商品開発状況 <input type="checkbox"/> 10品以下 <input type="checkbox"/> 11~50品 <input type="checkbox"/> 50品以上			
営業力	<p>※該当する項目の□にチェックを付けて下さい。</p> <input type="checkbox"/> 見本帳及びハンガーサンプルの完備 <input type="checkbox"/> プライスリストの完備 <input type="checkbox"/> 自社での営業活動をおこなっている ↓ ※自社で営業をしている販売先について、該当する項目の□にチェックを付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 紡績 <input type="checkbox"/> 繊維製造・加工業 <input type="checkbox"/> 問屋・商社 <input type="checkbox"/> アパレル <input type="checkbox"/> 小売			
出展品の 主な生産地	日本産()%…主な産地() その他()%…主な産地() ※「The Japan Observatory at MU 2016SS」出展に当っては、日本生産の出展品に限定しております。			

「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS

企業概要(2)

<p>出展品の取扱い 価格帯(／m)</p>	<p><input type="checkbox"/> >€71 ()% <input type="checkbox"/> €70-31 ()% <input type="checkbox"/> €30-26 ()% <input type="checkbox"/> €25-21 ()% <input type="checkbox"/> €20-16 ()% <input type="checkbox"/> €15-11 ()% <input type="checkbox"/> €10-6 ()% <input type="checkbox"/> <€5 ()%</p>
<p>対イタリア ビジネス</p>	<p><input type="checkbox"/> 自社販売 <input type="checkbox"/> 日本国内パートナー企業(商社／エクスポーター)を通して販売 ⇒(名称) _____ <input type="checkbox"/> 未定</p> <p>・イタリア支店/事務所の有無 <input type="checkbox"/> イタリア国内無し <input type="checkbox"/> イタリア国内あり ⇒<input type="checkbox"/> 現地法人 <input type="checkbox"/> 事務所 (名称) _____ <input type="checkbox"/> イタリア以外の欧州にあり ⇒(国名)／(名称)</p> <p>・イタリアエージェントの有無 <input type="checkbox"/> イタリア国内無し <input type="checkbox"/> イタリア国内あり ⇒(名称) _____ <input type="checkbox"/> イタリア以外の欧州にあり ⇒(国名)／(名称) _____</p> <p>・対応可能言語<自社・イタリア支社・欧州支社・国内パートナー企業・イタリアエージェント含む> <input type="checkbox"/> イタリア語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語のみ</p>
<p>主な生産設備、 生産背景</p>	<p>・主な生産設備、生産設備が自社にない場合は製造工程別の生産チーム組織・フローを図で示してください。 ・仕入れ先や協力工場の社名と生産地を書いて下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>■主な生産設備記入例 ABC 織機〇台、XYZ 編機〇台等</p> <p>■生産チーム組織記入例</p> <pre> 企画部 生産加工部 /<主な仕入れ先> \<主な協力工場> 営業部 </pre> </div> <p>・主な生産設備・・・織機名() / ()台</p>
<p>主要販売先</p>	<p>直近の主な海外販売先(取引先)上位 5 社の社名と販売先総数を挙げて下さい。(英語表記)</p> <p>1. 社名: _____ 業種: _____ 2. 社名: _____ 業種: _____ 3. 社名: _____ 業種: _____ 4. 社名: _____ 業種: _____ 5. 社名: _____ 業種: _____</p> <p>販売先総数: _____ 社</p>

「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS

企業概要(3)

ターゲット	<p>今後の販路開拓先…ターゲットとしている、カテゴリーを選択下さい。また、具体的な企業名またはブランド名がある場合は、英語表記にて記載下さい。(海外に限る)</p> <p><input type="checkbox"/>ハイエンド(クチュール・デザイナーブランド)</p> <p><input type="checkbox"/>ハイエンド～中間層</p> <p><input type="checkbox"/>SPA 大量販売メーカー</p> <p>具体的な企業名またはブランド名(英語表記)</p> <p>1. _____</p> <p>2. _____</p> <p>3. _____</p> <p>4. _____</p> <p>5. _____</p>
出展品の企画・商品開発	<p>* 企画上の強み、開発素材・商品の特徴、技術上のポイント等</p>
「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS に向けて	<p>* 「The Japan Observatory at MU 2016SS」に特に出品したい素材(メイン素材)について記載下さい。※「固有名詞」の場合は要・英語表記</p>
その他	<p>* 自社 PR、特筆すべき点がありましたら自由にご記入下さい。</p>

日付 2014 年 月 日

 申込書送付先 ⇒ JFWテキスタイル事業事務局
 FAX : 03-6805-0793 / E-mail : info@japancreation.com

出展申込締切日 2014 年 9 月 30 日(火)

「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016SS

企業概要調査 素材提出用紙

.....
ホチキス

.....
ホチキス

【素材の提出について】

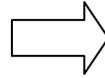
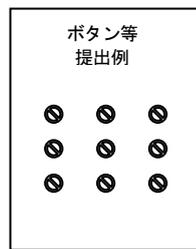
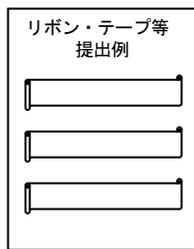
- 本用紙は素材の提出枚数分をコピーしてください。
- 貴社の取り扱う代表的な素材を数点提出してください。
(5点以上10点以内)
- 本用紙に、必要事項を明記のうえ、A4サイズ程度にカットした素材をホチキス留めしてください。
- 用紙1枚に1素材を添付してください。



← 素材提出用紙

【服飾資材の提出について】

- 商品ごとに A4 サイズ程度の台紙にホチキス等で外れないように固定し、本用紙をホチキスで留めて提出してください。



【提出先】

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 JFW テキスタイル事業事務局
 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-16 第五叶ビル 8 階
 TEL:03-6805-0791 FAX : 03-6805-0793 E-mail : info@japancreation.com

出展申込締切日 2014 年 9 月 30 日(火)

貴社名 (Company Name)	
品番 (Material No)	
混率 (Composition)	
規格 (Width × Length × Weight)	
価格 (FOB Japan ¥/m)	
素材の特徴	
その他	

※「The Japan Observatory」 at MU 2016SS 出展に当っては、日本生産の出展品に限定しております。